

祝 鹿児島南高校 創立70周年!

鹿南タイムズ



発行所
鹿児島県立鹿児島南高等学校
新聞部
鹿児島市谷山中央八丁目4番1号

- 1面…創立70周年記念
- 2面…本校普通科1期生
岡本勇氏にインタビュー
「本校は巨大軍需工場跡」続編
- 3面…子ども食堂、論説他
- 4面…体育祭、文化祭
- 5面…鹿南全国で活躍
- 6面…青春宅配便他

鹿児島南高校70周年の伝統を引き継ぎ発展させていこう!



人文字

梅雨の中休み、青空の下「70」の文字と本校校章が見事に輝いた。

学校の沿革

- 昭和23年 谷山町立谷山高等学校設立許可 定時制
- 昭和24年 全日制普通科1学級の設置許可
- 昭和25年 別科建築科廃止
- 昭和26年 田辺航空工場跡に校地決定
- 昭和28年 別科被服科募集停止 定時制本科耕種科・別科商業科廃止 普通科1学級増設(2学級)
- 昭和29年 別科被服科廃止
- 昭和30年 普通科1学級増設(3学級) 商業科1学級増設(2学級)
- 昭和31年 鹿児島県立谷山高等学校と改称
- 昭和32年 校歌制定・校章決定
- 昭和37年 商業科1学級増設(3学級)
- 昭和38年 普通科1学級増設(4学級) 商業科1学級増設(4学級)
- 昭和39年 商業科1学級増設(5学級)
- 昭和40年 普通科1学級増設(5学級)
- 昭和43年 鹿児島県立鹿児島南高等学校と改称 鹿児島県内初の保健体育科1学級新設 校章改定
- 昭和44年 保健体育科1学級増設(2学級) 貿易科1学級新設 商業科1学級減(4学級)
- 昭和46年 普通科募集停止 情報処理科1学級新設 貿易科1学級増設(2学級) 営業科1学級新設 保健体育科1学級増設(3学級)
- 昭和51年 普通科6学級新設 保健体育科1学級減(2学級) 商業科2学級減(2学級) 貿易科・営業科募集停止
- 昭和54年 商業科1学級増設(3学級)
- 昭和55年 新制服制定(新1年生から)
- 昭和57年 保健体育科を体育科に改称
- 平成4年 普通科1学級減(5学級)
- 平成14年 普通科1学級減(4学級)
- 平成16年 商業科1学級減(2学級)

11月17日(土)、鹿児島南高等学校は創立70周年式典を挙げる。本校は昭和23年の谷山町立谷山高等学校設立以来、延べ約24,400名の卒業生を世に送り出してきた。10月26日(金)に行われた芸術鑑賞会では、本校の卒業生である歌手の長瀬剛氏が在校生へ歌とともに、母校に寄せる熱い思いを語ってくれた。我々も先輩方から伝統を引き継ぎ、次の世代に伝えていこう。



かつての谷山高校 正門から見た校舎

- 平成16年 商業科1学級減(2学級)
- ※現在に至る

海岸線

近い将来、紙の文化が消えるのではないかと考へた。年末になるとやってくる日本の伝統文化、年賀状。海外ではクリスマスカード等の年賀状に似た風習はあっても日本ほこの力が入ったはがきのやり取りはない。つまり年賀状は日本特有の文化といつても過言ではない。しかし年賀状の発行枚数は年々減少傾向にある。その原因とは一体何だろうか。

▼年賀状発行枚数が前年度比2008年。総務省のデータによると、スマートフォン契約比率はこの年に1.1%を記録し、その後上昇し続け2016年には47.2%にまで上ったことがわかる。またこの年、ある商品が販売を終了した。それは家庭向けの簡易はがき印刷機「プリントゴッコ」だ。小型で操作が簡単、さらにははがきの印刷が安価に量産でき、年賀状作成の際に大いに活躍した。▼仕事上膨大な数の年賀状を出さざるをえず、出費軽減のため、友人への挨拶はSNSで済ませるといふ社会人も多い。仕事関係の儀礼的な年賀状が多い中、友人からの年賀状は嬉しく貴重なものだ。しかしその嬉しい年賀状こそが消えつつある。時代とともに紙の文化は我々の元から離れていくのだろうか。急速に発展し続けるAI化の波に呑み込まれるほかない現代社会。一方で静かに姿を消していく何かが存在し、静かに忘れ去られていく現実も私たちは知っておくべきではないだろうか。

創立70周年記念

先輩にインタビュー

～開校当時の学校の様子をうかがいました～



岡本勇さん (85) 鹿児島市在住

開校当初の学校の様子

Q 入学した谷山高校の校舎はどのような様子でしたか?
A 当初の谷山高校は旧青年学校の建物を利用して校舎が古く、よく雨漏りをしていました。...

高校時代は卓球部で優勝も経験

Q 当時の谷山高校の制服はどのようなものでしたか?
A 今と違って、創立当時の谷山高校には制服というものが存在しませんでした。...

Q 当時の谷山高校はどのような雰囲気でしたか?
A 当時は終戦後間もなく、荒い人も多く、喧嘩も多くありました。...



応援団長を務めた時の一枚



卓球部の仲間との写真



取材を終えてスタッフとともに

Q 昔の谷山高校と比べて、最近の

A 昔の先生は今と比べて圧倒的に怖いと思われていると思います。...

Q 岡本さんにとって、高校時代の一番の思い出は何ですか?

A 皆さんのような若い人にとって、昔の先生は今と比べて圧倒的に怖いと思われていると思います。...

Q 現在の鹿児島南高校生へメッセージをお願いします。

A 勉強がハードで忙しいと感じる人が多いと思いますが、みんなしっかり勉強をして欲しいと思います。...

鹿児島南高校について、昔と変わったなと感じることはありますか?
A 当時は全部で15クラスあり、校舎の多くは平屋で、当時は2階建てが一番高かったのですが、今は体育館も新しく、校舎は4階建てと高くなっています。...

「本校は巨大軍需工場跡」続報

米軍機による谷山空襲の瞬間

今回は、豊の国字佐市塾(平田崇英代表)が所蔵する谷山小学校と爆撃機の写真を紹介・分析する。

まず、米軍の記録によると、この写真が撮影されたのは昭和20年8月9日とみられる。写真の手前には当時の谷山農協の建物、その向こうには谷山小学校の校舎が見える。...

空襲下の人々の恐怖は

爆撃機が低い高度で飛んでいることから、谷山の人々が、非常に大きな恐怖心を抱きながら防空壕に身を潜めていたのだろうと想像される。...

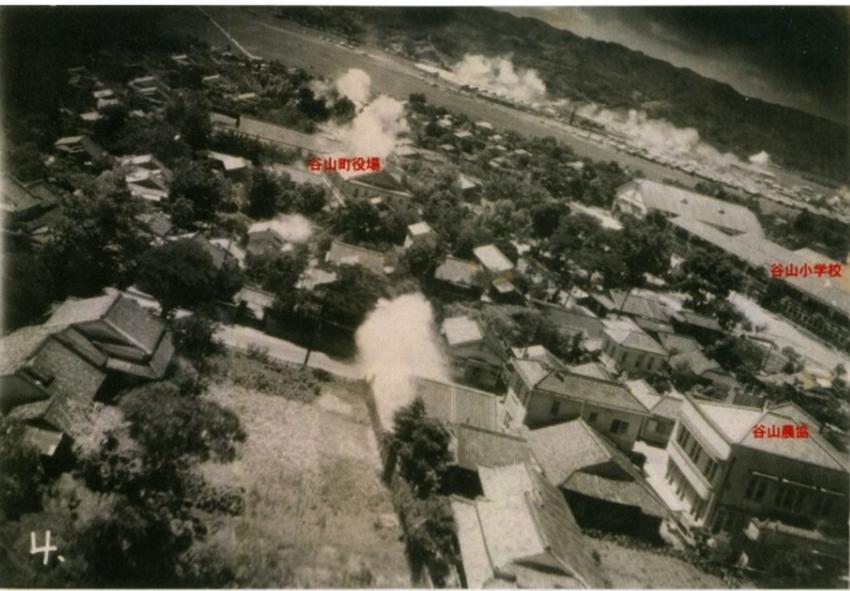
73年前に私たちの学校が戦場となっていた。当時生きた方々の犠牲の上に今の平和があることを、我々は忘れてはならないだろう。

田辺航空工業の工場から白煙が上がる

写真が低空で撮影されていることで、この時すでに谷山地区では、米軍の攻撃で高射砲はほとんど破壊されていると考えられること、また、日本側に戦闘機がほとんど残っておらず、制空権を米軍に奪われ、反撃ができなかったことを表していると考えられる。

また、写真の右奥から中央にかけて白煙が上がる一帯がある。これは現在の鹿児島南高校の敷地に当たる田辺航空工業の工場跡である。

田辺航空工業株式会社
1943(昭和18)年、学生、養成工も勤務した。工場には10代の勤務生、養成工も勤務した。...



谷山町役場

谷山小学校

谷山農協

みんなで食べる温かい輪 子ども食堂を訪問!

最近話題になっている子ども食堂。その実態と、ボランティアの内容について知りたいと思ったスタッフが、子ども食堂取材しました!



今回ボランティアで訪問したナガヤタワー。利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。今回ボランティアで訪問したナガヤタワー。利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。今回ボランティアで訪問したナガヤタワー。利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。

今回、我々鹿南タイムズ取材班は、中央駅近くの共同研公園向かいにあるNAGAYA TOWER(ナガヤタワー)2階のナポリ通り子ども食堂を訪問した。当日のボランティア参加者は、我々も含めて計35名であった。中学生や大学生も参加しており、子ども食堂が若い世代の関心を集めていると感じた。ボランティアの内容は、料理を作る手伝いと配膳、利用者とのコミュニケーションであった。まず、料理の下準備に取り掛かる。野菜や肉は子どもや高齢者が食べやすい大きさにカットし、味付けは少し薄くするなど、配慮がなされていた。そして調理が終わりかけた頃、利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。今回ボランティアで訪問したナガヤタワー。利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。今回ボランティアで訪問したナガヤタワー。利用者やスタッフが笑顔で迎えてくれた。



料理の下ごしらえの作業風景

印象を持ったことだ。さらに自分の知らない料理が沢山あり、とても美味しく、またテレビにもないため食事に集中できるのが良いそうだ。その他、ボランティア参加者や利用者の仲が良く、にぎやかで楽しく食事や会話ができて、好感を持ったことだ。さらに自分の知らない料理が沢山あり、とても美味しく、またテレビにもないため食事に集中できるのが良いそうだ。その他、ボランティア参加者や利用者の仲が良く、にぎやかで楽しく食事や会話ができて、好感を持ったことだ。

子ども20人、大人25人と大人の利用が多かった。利用者には、近所の方や、一人暮らしの高齢者が多く見られた。中には始まった当初からずっと利用している方もいらして、話を伺うことができた。その方によると、開店当初の料理はカレーやうどんなど、シンプルなものが多かったそうだ。最近になって手が込んだものも増えたと嬉しそうだった。また、知人の紹介で利用を始めた親子の話も聞くことができた。母親の話では、思ったより室内が広く、ボランティア参加者や利用者の仲が良く、にぎやかで楽しく食事や会話ができて、好感を持ったことだ。



免疫療法

今回はどんなことで受賞されたのかな? 受賞理由は「免疫反応のブレイクを解除することによる、がん治療法の発見」。

高校生目線で世の中の分りにくい事柄を解説する「教えてみなみ君」。今回は本庶佑さんがノーベル医学・生理学賞を受賞した「免疫療法」。先輩のスーパースターみなみ君が、先輩のサウス君に説明します。

「僕たちの体の中にある細胞ではない細胞、細菌やウイルスが代表的な例だけど、それらが体に侵入することを防いだり、侵入してきた細胞を排除したりして体を守る抵抗力のことを「免疫」といいます。」

「免疫はいつも同じ状態で体の中で活動しているの?」
「いや、免疫はいつも同じ状態ではなく、異物を排除するために強くなったたり(アタック)する、強手のす」

「PD1」ががん細胞と結合して、免疫細胞の攻撃にブレーキをかけるのを阻止し、がんの排除を可能とするのが免疫療法だ。オプジーボは免疫チェックポイント阻害剤とよばれ、2014年に皮膚がんの薬として発売され、肺、腎臓、胃などのがんへの対象を拡大しているよ。」

「サ」よくわかったよ。ありがとみなみ君!
「ミ」今も遺伝子操作や近赤外線の治療法が研究されていて、今後の医療の発展が期待されているよ。」



堂園さんへのインタビュー

次に我々は運営をする方々に話を伺った。まずお話を伺ったのは、NAGAYA TOWERの管理人である保育園の副園長をしている堂園春衣さんだ。堂園さんの話によると、育児や仕事に追われている保護者や、児童が癒やされてほしいという思いから始めたそうだ。そのために地域の人が、この子ども食堂に来てくれるように、紹介チラシを作ったそうだ。

また、堂園さんは「何もやらないよりは、したほうが良いし色々なきっかけ作りにもなる。直接子どもに支援するのではなく、地域の人々に守られた環境でコミュニティを形成する場を作ることが間接的な支援になる」とおっしゃっていた。

また、運営に関わっている引地渉さんからもお話を伺った。この活動をしていてやりがいを感じるのは、子ども食堂に通って食べる子どもたちの笑顔、協力することなど、様々なことを学ぶ機会になる。生徒の皆さんや、地域の皆さんも興味を持って、近くの子ども食堂に足を運んでみてはいかがだろうか。

子ども食堂に通って食べる子どもたちの笑顔、協力することなど、様々なことを学ぶ機会になる。生徒の皆さんや、地域の皆さんも興味を持って、近くの子ども食堂に足を運んでみてはいかがだろうか。

子ども食堂に通って食べる子どもたちの笑顔、協力することなど、様々なことを学ぶ機会になる。生徒の皆さんや、地域の皆さんも興味を持って、近くの子ども食堂に足を運んでみてはいかがだろうか。

論説

真の働き方改革の実現には 将来を支える我々の意識が重要だ

働き方改革関連法案が、2018年6月29日に可決・成立した。この法案は、2019年の4月から施行されることだ。安倍首相が2016年9月、内閣官房に「働き方改革実現推進室」を設置して以来、討議が重ねられてきた。そもそも、働き方改革を推進する原因はいくつかある。将来、日本の総人口は減少が予想され、2050年には1億人を下回るといわれている。それに伴い労働人口も減少するとも考えられている。安倍首相は「一億総活躍社会」を目指すと発言した。一億総活躍社会とは、少子高齢化の進行をどうも50年後も人口1億人を維持し、老若男女誰もが家庭や地域、職場で活躍できる5時間、年360時間以内を

建設業務や医師などはこの規制から除外される。以前から厚生労働省は長時間労働による問題を削減するため「働き方の見直し」に向けた企業への働きかけや、長時間労働が疑われている事業所に対する監督指導を行っている。また、正規雇用労働者と非正規雇用労働者の基本給や賞与などの不合理な待遇差が禁止されて

このように、厚生労働省は労働問題について様々な角度から見直しを進めている。だから、日々の残業は当たり前で、長期間働けることが立派である」という意識を持つ管理職が少なからずいる以上、パワハラや過労死がなくなることはないだろう。厚生労働省からの指導を受け、実際に

「PD1」ががん細胞と結合して、免疫細胞の攻撃にブレーキをかけるのを阻止し、がんの排除を可能とするのが免疫療法だ。オプジーボは免疫チェックポイント阻害剤とよばれ、2014年に皮膚がんの薬として発売され、肺、腎臓、胃などのがんへの対象を拡大しているよ。」

子ども食堂に通って食べる子どもたちの笑顔、協力することなど、様々なことを学ぶ機会になる。生徒の皆さんや、地域の皆さんも興味を持って、近くの子ども食堂に足を運んでみてはいかがだろうか。



チキンライスやポテトサラダ、デザートなどの果物なども提供された。

創立70周年記念

体育祭 ~雨天でも全力で魅せた~



体育館で実施した開会式

開会式後も、グラウンドの状況が悪く、徒競走やリレーなどのフィールド競技は中止となった。集団演技などを中心に競技は実施された。

完成度が高い集団演技

選手宣誓に続いて、各学年の応援団指揮の下、エール交換が行われた。外の雨を忘れさせるかのような、明るく晴れやかな盛り上がりを見せた。

う配慮しながら準備運動をした。

最初に紹介するのは2年生女子全員で行われたマゲームだ。1曲目のE-girlsの「Anniversa

コー」に合わせて楽しそうに踊りがグラウンドいっぱい広がった。

2曲目の「ALEXANDROS」の「ワタリドリ」では、さらに盛り上がりを見せた。

一方、体育科も斬新なパフォーマンスで皆を盛り上げた。体育科

長縄跳びでは多くのクラスが陣を組んで、心一つにしてスタート。ペースを上げることで回数を稼ぐクラス、ゆっくり跳び続けることで安定した回数を狙うクラスが目立っていた。途中で止まっても、すぐに「せーのっ！」の声で飛び続けた。跳ぶ側も、縄を回す側も全力を尽くしていた。クラス

一丸となって協力する姿に感動が広がった。結果は、1年生の1位が1-3で48回、2年生の1位が2-3で37回、3年生の1位が3-3で34回だった。

今回、70周年記念競技として特別に「風は南から」が実施された。一列に並びクロス全員が大きなポールを足の間で受け渡し、頭の上を送っていく競技だった。学年全員が泥まみれのグラウンドで熱く、楽しく一生懸命走り回った。競技を通してクラスの団結力が一層高まったことだろう。

応援の部3年生優勝

なお、今年度は雨天によりほとんどのトラック競技が実施できず、競技の部は採点されなかった。応援の部は2年生が猛追したが、僅差で3年生が優勝を収めた。

来年度の体育祭もさらなる盛り上がりを見せることになるだろう。

今年の体育祭は9月8日(土)に実施された。当日は、台風の影響を受け、グラウンドはぬかるみ、空も雲が低くたれこめていた。天候不良のため開会式は体育館のアリーナで実施された。全校生徒約900名が入場行進をし、開会宣言を行った。その後、周囲の人とぶつからないよう配慮しながら準備運動をした。



雨天の中での体育科の組体操



体育館でのエール交換

その中で、見どころを紹介したい。

最初に紹介するのは2年生女子全員で行われたマゲームだ。1曲目のE-girlsの「Anniversa

コー」に合わせて楽しそうに踊りがグラウンドいっぱい広がった。

2曲目の「ALEXANDROS」の「ワタリドリ」では、さらに盛り上がりを見せた。

一方、体育科も斬新なパフォーマンスで皆を盛り上げた。体育科

長縄跳びでは多くのクラスが陣を組んで、心一つにしてスタート。ペースを上げることで回数を稼ぐクラス、ゆっくり跳び続けることで安定した回数を狙うクラスが目立っていた。途中で止まっても、すぐに「せーのっ！」の声で飛び続けた。跳ぶ側も、縄を回す側も全力を尽くしていた。クラス

一丸となって協力する姿に感動が広がった。結果は、1年生の1位が1-3で48回、2年生の1位が2-3で37回、3年生の1位が3-3で34回だった。

今回、70周年記念競技として特別に「風は南から」が実施された。一列に並びクロス全員が大きなポールを足の間で受け渡し、頭の上を送っていく競技だった。学年全員が泥まみれのグラウンドで熱く、楽しく一生懸命走り回った。競技を通してクラスの団結力が一層高まったことだろう。

応援の部3年生優勝

なお、今年度は雨天によりほとんどのトラック競技が実施できず、競技の部は採点されなかった。応援の部は2年生が猛追したが、僅差で3年生が優勝を収めた。

来年度の体育祭もさらなる盛り上がりを見せることになるだろう。

「70ページ目の青春一描こう鹿南物語」

文化祭大いに盛り上がる

9月28日・

29日に文化祭が開催された。今年度のテーマは70周年記念にちなみ、「70ページ目の青春」を描こう鹿南物語(ストーリー)。まず、体育館で行われた。次いで、一次選考を通過した弁士による弁論大会が行われた。本校生に先立って、生徒会同士が交流している鹿児島盲学校から襲谷風(いやたに なぎ)さん(高等部1年生)が「吃音から広がった世界」の題で語ってくれた。優勝は3年1組の大瀬琴遥(おおせ こはる)さんの「風の電話」。東日本震災で亡くなった人々へ伝えられなかった思いをつなぐ、「つながらない電話」。残された人の再生への道のりを熱く語った。

2日目は、部活動の発表が行われた。最初に披露されたのは、書道部によるパフォーマンス。「書華」70th anniversary」というテーマの下、躍動感あふれる筆使いで会場を魅了した。パフォーマンスの最後に受験を控えた3年生へメッセージを送り、会場は拍手の渦に包まれた。



書道部によるパフォーマンス

2日目は、部活動の発表が行われた。最初に披露されたのは、書道部によるパフォーマンス。「書華」70th anniversary」というテーマの下、躍動感あふれる筆使いで会場を魅了した。パフォーマンスの最後に受験を控えた3年生へメッセージを送り、会場は拍手の渦に包まれた。

文化祭最後を飾ったのは、MINI-MAXの楽曲「ともに」の全校合唱だ。思いが溢れ、涙する人もいる、感動的な文化祭となった。

その後サプライズの曲、(Ree)の「キセキ」がスクリーンに映し出された。文化祭当日の写真を見つめながら全員が声を合わせ、会場は感動のうちに幕を閉じた。創立70周年を鮮やかに彩る2日となった。文化祭に携わった一人一人の忘れられない思い出となったことだろう。

ステージ部門は3年3組優勝

午後、ステージ部門のクラス発表。2・3年生の総勢8クラスが出場し、クロス一丸となって取り組んだ練習の成果を披露した。熱のこもった、コミカルな様々なダンスで会場を盛り上げた。またテレビドラマのパロディ動画も印象深かった。ステージ部門で優勝を飾ったのは3年3組。テーマは「3年3組廣森先生!」このクラス半端ないっで〜」。学級担任である廣森先生の授業風景を演じる動画から始まった。コメディタッチでありながら、3年3組と廣森先生との間の強い信頼関係が伝わってくる、クラスの一体感を感じさせる内容だった。最高の盛り上がりを見せ、1日目は幕を閉じた。

2日目は、部活動の発表が行われた。最初に披露されたのは、書道部によるパフォーマンス。「書華」70th anniversary」というテーマの下、躍動感あふれる筆使いで会場を魅了した。パフォーマンスの最後に受験を控えた3年生へメッセージを送り、会場は拍手の渦に包まれた。

午後に行われた展示部門では1年6組の「紙の世界」が優勝を飾った。夏休みからひたすら折り続けた折り鶴の総数は一万羽を優に越えた。この折り鶴でユーモラスな西郷隆盛像と創立70周年の文字を魅了たっぷりに表した。この他にクラス展示では、昔の遊びやキックターゲット

トなどの体験ができる展示や、手形や風船、ペットボトルのキャップを使ったアートがあり、体育科1・2年生はニュースポーツを紹介した。

部活動の展示においては、華道部は生け花で教室を飾り、写真部は体育祭などの学校行事や風景の写真等、部活動で撮影した写真を配布した。美術部の展示は絵画と造形作品を、書道部は書幅等の作品を展示した。茶道部はお茶席で日頃の練習の成果を披露し、文藝部は部誌の配布や葉の制作体験を行った。

文化祭最後を飾ったのは、MINI-MAXの楽曲「ともに」の全校合唱だ。思いが溢れ、涙する人もいる、感動的な文化祭となった。



ダンス部の「どすこい大根」

午後、ステージ部門のクラス発表。2・3年生の総勢8クラスが出場し、クロス一丸となって取り組んだ練習の成果を披露した。熱のこもった、コミカルな様々なダンスで会場を盛り上げた。またテレビドラマのパロディ動画も印象深かった。ステージ部門で優勝を飾ったのは3年3組。テーマは「3年3組廣森先生!」このクラス半端ないっで〜」。学級担任である廣森先生の授業風景を演じる動画から始まった。コメディタッチでありながら、3年3組と廣森先生との間の強い信頼関係が伝わってくる、クラスの一体感を感じさせる内容だった。最高の盛り上がりを見せ、1日目は幕を閉じた。

午後に行われた展示部門では1年6組の「紙の世界」が優勝を飾った。夏休みからひたすら折り続けた折り鶴の総数は一万羽を優に越えた。この折り鶴でユーモラスな西郷隆盛像と創立70周年の文字を魅了たっぷりに表した。この他にクラス展示では、昔の遊びやキックターゲット

トなどの体験ができる展示や、手形や風船、ペットボトルのキャップを使ったアートがあり、体育科1・2年生はニュースポーツを紹介した。

部活動の展示においては、華道部は生け花で教室を飾り、写真部は体育祭などの学校行事や風景の写真等、部活動で撮影した写真を配布した。美術部の展示は絵画と造形作品を、書道部は書幅等の作品を展示した。茶道部はお茶席で日頃の練習の成果を披露し、文藝部は部誌の配布や葉の制作体験を行った。

文化祭最後を飾ったのは、MINI-MAXの楽曲「ともに」の全校合唱だ。思いが溢れ、涙する人もいる、感動的な文化祭となった。



1年6組の展示作品

鹿南 全国で大活躍!

前号でも紹介したが、全国高校総体に我が校から多くの部活動が出場した。その全国大会で弓道部女子は優勝を果たした。さらに福井県で行われた国体においても、水球部が全国優勝を決めた。秋になり新人戦も行われているが、陸上部の浦口・長寄はともに大会新記録の成果を挙げている。また文化系の部活動でも、書道部が県高校書道展で最高賞である大賞受賞の快挙を遂げた。新チームの更なる活躍を期待したい。

※結果は10月12日頃までのものです。

全国総体等の結果

【陸上】「全国高校総体」
 「八種競技」2位 佐田 (3-8) 「全国高校選抜大会」
 「五種競技」5位 佐田 (3-8) 「スプリントライアソン」7位 龍 (3-8) 「U18日本選手権大会」
 「400mハードル」3位 田中 (2-8) 「県高校新人陸上大会」男子団体総合優勝 (4-8)

連覇)トラックの部2位 フィールドの部1位 「4×100mリレー」3位 鈴木・田中・有村 (以上2-8) ・高松 (2-1) 「4×400mリレー」2位 原田 (2-2) ・鮫島 (2-7) ・鈴木・田中 (以上2-8) 「女子団体」フィールドの部3位 男子個人「走幅跳」1位 有村 (2-8) 「400mハードル」1位 田中 (2-8) 「フェンシング」

1-8) 「110mハードル」1位 田中 (2-8) 「ハンマー投げ」1位 浦口 (2-8) 「砲丸投げ」1位 浦口 (2-8) 「円盤投げ」1位 長寄 (2-8) 「槍投げ」1位 能勢 (1-8) 「棒高跳」1位 本山 (1-8) 女子個人「槍投げ」1位 肥後 (1-8) 国体「槍投げ」6位 大久保 (3-8) 【フェンシング】

水球部

福井県で行われた国民体育大会で、水球部は7年ぶりの優勝に輝いた。水球部の主将・加藤大空 (かとう だいあ) さんに(3-8)に話を伺いました。

Q 国体で優勝した感想を聞かせてください。
 A 一年の間に3回行われる全国大会で、今年は1回目に準優勝、2回目は初戦で敗退しました。準優勝したときも、決勝戦で相手チームに10点もの大差で敗れていたため、今回雪辱を果たすことができました。この国体が3年生の引退試合だったこともあり、前の大会で負けた相手と対戦し、勝利

Q 今回の国体に向けて、どんな練習を積んできましたか?
 A トレーニングセンターで体幹を鍛える筋力強化をしてきました。競技中、相手とつかみ合いになる時に役立つように、水球は水中の格闘技とも言われるので、基本的な練習も大切に



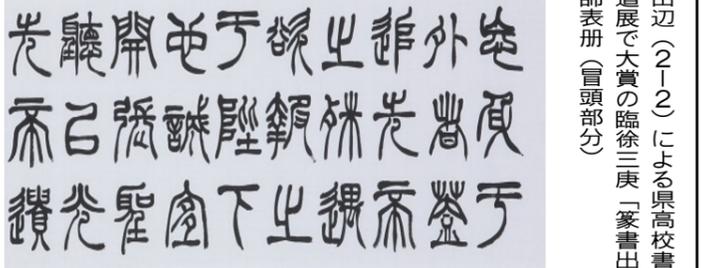
国体で7年振りの優勝

習メニューを変えるところが大変です。特に、実戦的な試合形式での練習に力を入れてきました。また、大会1週間前は、各自が調整期間に入り、コンディションを調えるために練習の強度は少し落とします。

Q 頑張った良かったと感じるのは、どういうときですか?
 A チーム競技なので試合に勝った時に、自分だけでなく、周りの様々な人の支えやチム

Q 後輩に伝えたいことを教えてください。
 A 「努力しても報われない」とは限らないけれど、努力しないと報われない」ということです。どれだけ努力をしても全てが実を結びません。キツイ時にどれだけ頑張ることができるかで、人間性や耐性が高まるので、努力を大事にしてほしいと思います。

【全国高校総体】男子団体ベスト8 女子団体ベスト8 個人サークル3位 尾崎 (1-8) 「国体」男子フル6位 谷山 (3-8) ほか 【弓道】「全国高校総体」女子の部優勝 黒瀬 (3-3) ほか 【紫旗】男子団体 近隣の部優勝 竹平 (2-4) ほか 男子個人 近隣の部優勝 竹平 (2-4) 女子団体 遠隣の部・近隣の部優勝 黒瀬 (3-3) ほか 女子個人 近隣の部優勝 請園 (1-7) 【女子ハンドボール】「全国高校総体」3回戦 榑木 (3-8) ほか 【県民体育大会】優勝 諸正 (2-6) ほか 【水球】「国体」少年の部優勝 加藤 (3-8) ほか 【女子柔道】「全国高校総体」団体ベスト16 西橋 (3-8) ほか 【78kg超級】ベスト16 寺本 (3-8) 【金鷲旗高校柔道大会】団体4回戦 西橋 (3-8) ほか 【女子バレーボール】「全国高校総体」3位 大工園 (3-8) ほか 【国体】5位 大工園 (3-8) ほか 【バドミントン】「県新人戦」共通男子の部1位リーグ1位 椎原 (2-7) 【男子バスケット】「体育科九州大会」3位 大平 (3-5) ほか 【女子バスケット】「ハヤカワ・スポンボ杯」2位パー1位 【サッカー】「選手権市予選」南2-玉龍1 ※本大会出場決定 【女子テニス】「県新人戦」団体2回戦 桑村 (2-5) ほか 個人シングルス 3回戦 郷原 (2-6) ほか 【空手道】「国体」少年女子個人形2回戦 四元 (2-8) 「県新人戦」少年女子個人形1位 四元 (2-8) 【ダンス】「全国高校ダンスフェスティバル」決戦出場 大久保 (2-1) ほか 【野球】「全国高等学校野球選手権県大会」ベスト4小齊平 (3-8) ほか 【書道】「県高校書道展」大賞 田辺 (2-2) 【県書道大会(毛筆)】県書道会賞 横路 (2-1) ほか 【全日本高校・大学生書道展】優秀賞 赤星 (3-6) ほか 【美術】「南日本ジュニア美術展」立体部門 昂賞・優秀賞 大迫 (3-6) 【吹奏楽】「県吹奏楽コンクール」銀



田辺(2-2)による県高校書道展で大賞の臨徐三庚「篆書出師表冊(冒頭部分)」

弓道部女子

本校弓道部は、8月27・28日に静岡県で行われた2018年感動東海海総体「第63回全国高等学校弓道大会」で優勝に輝いた。出場したのは13年生の6人。今回は、3年生の黒瀬美希 (3-3)、川畑 (3-3)、有水 (3-3) の3人に取材をしました。

全国大会では、去年の大会で果たせなかった1回戦突破を目標にしてきたという。大会出場時に心がけていたことを聞くと「昨年出場した時は緊張してしまい、悔しい思いをしたので、今年はどこか楽しく、練習の時と同じようにリラックスして試合をする」と心がけていましたと答えてくれた。今回の全国総体が3年生にとっては最後の大会となった。優勝した時の気持ちを強化につなげているスポーツ。「勝たないというよりも、悔いの残らない射を意識していたので、まさか優勝するとは思っていなかった」と3人は語る。

個人戦では、自分が勝つことが大事で、とにかく当たりたいと思う気持ちが強い。しかし団体戦ではチームのために頑張ろうと他を思う気持ちが起きる。本校弓道部はチームの結束力が強く、楽しい雰囲気自然に作りあげてくるが、団体戦での強みは、各々が磨き、試合時の精神力がチームの課題」と黒瀬さんは教えた。有水さんは「試合の心構えについて「あせらないこと。あせってしまうと、どうしてもできなくなる。的に意識を向けるのではなく、自分に意識を向けて矢を射とうまくいく」。この心構えを聞いて、他の2人も深くうなずいていた。黒瀬さんにとって弓道とは、自分の心向き合える競技であり、技術の向上だけではなく、気持ちの強化につなげているスポーツ。「何でここに当たるのかな?」と弓を引けば引くほど疑問が湧いてくる。そのときに自分と向き合えることがとてもいいなと思うのだそうだ。

有水さんは試合会場のシーンとした空気が、的中したときに歓声でパッと変化すること、興奮とドキドキが会場を出ても冷めないことを、弓道の魅力だと感じているとのこと。

3人は、大会優勝には後輩たちのサポートが大きく影響したと言った。弓を引く姿の映像をビデオで撮影して、すぐに確認し修正できるように協力してくれるなど、指示する前に色々なことに気付き、心配りができるそうだ。「本当に良い先輩に恵まれた」と感謝の気持ちを3人が口々に話した。また、本校弓道部の魅力を「笑顔・チーム力・絆」とも表現している。先輩後輩の壁がなく、いつもニコニコ笑顔で迎えている仲良しチームだと誇らせた。

あらゆる魅力がいっぱい詰まっている弓道部のこれから期待し、応援していきたい。

全国総体優勝の栄冠



賞 甲斐 (2-5) ほか 【県高校音楽コンクール】銀賞 池田 (2-1) 【文藝】「県高校生文芸コンクール」1席 竹迫 (2-7)

4) ほか 【ワイプロ】「県ワイプロ競技大会」技能の部 9位 草水 (2-7)

連載特別企画

青春宅配便

あなたに青春届けます。

Vol.17
集中力を高める方法
を研究してみよう!

私たち高校生は忙しい毎日を送っています。しかし集中力が続かず、勉強の途中でつい別のことを始めてしまっこともあると思います。受験生は集中力を維持することが必要です。そこで今回の青春宅配便は、集中力を上げる方法を実際に試してみます。

手な方にもあまりおすすめできません。
実験4
ブドウ糖を補給して集中力を上げる作戦!

どんな時でも集中力が途切れる瞬間があります。そんな時は、眠気がピークの時に軽く睡眠をとることをおすすめします。睡眠時間は15分前後がベストで、机の上に伏せて寝るのがちょうどよいです。しかし、時間内に起きる自信がない方には、おすすめできません。

を設定し、集中力を高める方法です。その方法は腕時計やスマートフォンなどのタイマー機能を使って時間を設定し、どこまでやるかを決めるだけです。実際に試してみると、時間が設定されているため、焦りが生じ、時間設定をしない時より学習のペースが上がりました。漢字を書く時もデッドラインテクニックを意識すれば、早いペースで書けるようになります。

その理由は満腹感。炭水化物でも補給はできますが、炭水化物を摂りすぎると胃もたれを起してしまい、集中力どころかやる気まで失ってしまいますので、おすすめできません。
実験5
仮眠で頭をスッキリする作戦!

集中力アップのため、皆さんもぜひ試してみてください。

実験1
デッドラインテクニック作戦!
「デッドラインテクニック」を知っていますか? デッドラインテクニックとは「制限時間」

実験2
ゲームで脳を活性化させる作戦!
ゲームを噛むことで顎の筋肉が

実験3
アロマでリラックスする作戦!
アロマは成分が脳へ直接働きかけるので、集中力を上げる効果があるといわれています。しかし、実際に試してみると、風邪気味の時にはアロマの香りが分らないので効果があまりありません。また、強い香りが苦

実験4
ブドウ糖を補給して集中力を上げる作戦!



今回実験で使った道具。スーパーや100円ショップでも買うことができます。

放課後「散歩みち」

ものを取り入れていくという思いを込めて付けたそう。

田方さんから一言「やりたいことを見つけることは大変だが、きっかけ作りを積極的に行ってほしい。」

今回訪れたのは、サンキュー和田店の近くにある「バッハとピカソ」。通称バピカという愛称で知られる洋菓子店だ。落ち着いた店構えで、一歩店内に入ると美味しいようなケーキたちが目に飛び込んでくる。どのスイーツも甘さ控えめで、子供から大人まで幅広い世代が美味しいと感じる仕上がりになっている。

バピカを始めたきっかけは、元々飲食関係の会社で働いていた店長の田方良和(たがた よしかず)さんが、系列店だったバピカへ手伝いに行っていた。そこで当時の店長に気に入られ、手伝う中でケーキ作りが楽しくなり、店を買い取って独立したとのこと。

そんなバピカの新作は年4回。季節に合わせて製作され、春の新作はクリスマス頃から、冬の新作は秋からと、その季節の変わる2、3ヶ月前から考案始めるとのことである。

1番人気は、「苺のショートケーキ」だ。バピカのオリジナルブレンドの低脂肪生クリームを使用している。また

みんなが幸せになる ケーキ屋さんを目指して

2番人気は「リトルNY」という名前のチーズケーキだ。通常のチーズケーキと違い甘さが控えめで、口に入れるとすっと溶けるほど口当たりがなめらかだ。下はショコラとアーモンドのクッキー生地になっており、上のチーズケーキとの相性が抜群である。

田方さんは「ケーキ屋は女性の仕事だと思っていたが、実際やってみると力仕事が多く、色々考えさせられることもあり、男性の仕事でもあることに気付いた」と教えてくれた。

現在の目標は、「鹿児島で一番になる」と「みんなが幸せになるケーキ屋さんを目指したい」とのこと。それに加えてお客様がバピカのケーキや焼き菓子を食べたときの幸せそうな顔を見

その他にも、沢山の工夫が施されたスイーツが揃っている。是非その美味しさを味わってみてはいかがだろうか。



南日本銀行谷山支店の西側にある白い建物の1階にある。

スポンジは卵をたっぷり使用しているため、ふわふわの食感を楽しむことができる。



リトルNYは軽い口当たりのチーズケーキとクッキー生地の食感が絶妙!

★営業時間11時~19時(不定休)
鹿児島市和田1丁目25-2 南日本銀行谷山支店すぐ近く。

すっぴん きらりん 人物紹介

6月に行われた鹿児島県高校文芸コンクール。このコンクールは、決められたお題はなく自由に題材を詠み作品を作り上げ、競い合うもの。今回は、そのコンクールで最優秀賞を受賞した樋高鈴亜さんにお話を伺いました。

想像力を膨らませることで 風景を描くように言葉を紡ぐ

膨らませています。そこから想像ゲームのように、風景を描いていくと気になる言葉が浮かび上がってきて、そのとき、ノートの端などにメモをしています。たまに、ぼーっと景色を眺めていると友人に「何してるの?」「ぼーっ」としてらね」と聞かれることがあるのですが、眠たいとまではなくて、ただ景色を眺めているだけなんです。最近はどうもときどきアイデアが湧きましたか? A 登下校時に川沿いの歩道で見かける雑草がさわさわと揺れている。川面が夕日に照らされて赤く輝いていたりする情景を見かけたときですね。学校の中では、(旧2号館で行われている)工事の音を聞いている。 A 文芸部のみんなには「そのままでもいい」と思っています。みんなで和気あいあいとしながら、その中で気づいたこと、考えたことを作品に反映してくれたらうれしいです。ふとした時に目についたものを見てほしいと思います。パッと見た時に目についたものは気になるものだと思うから、そこから何かを感じ取ってほしいです。



文芸部 樋高鈴亜さん(3-2)

受賞作品 眠る街 春風終むのぼり旗